

2015（平成27）年

10周年

春日部市施行10周年を迎えて



春日部市武里太陽光発電所 竣工式
(8月18日)



新・春日部市施行10周年記念式典
(10月1日)



新市立病院工事施工写真



心の空ー春日部市の歌ーCDジャケット

春日部市の歌に「心の空」を制定

10月1日、市が新・春日部市施行10周年を迎えることを記念し、春日部市の歌に「心の空」を制定しました。この歌の作詞、作曲を行った、「かすかべ親善大使」あえかさんにより記念式典の場で披露されました。

「心の空」の歌詞には「帰る場所はいつでもここにあるから」というフレーズが登場します。これは、「進学・就職・結婚などで春日部を離れ、悲しいこと、つらいこと、悔しいことがあっても、春日部での楽しかった思い出や場所を思い出すと、頑張れる。春日部というまちは、いつも心の中にあるから…」という思いが歌われています。

《市の動き》

- 3月13日 「五ヶ門樋付 中庄内樋管1基、排水機場跡1基」が県有形文化財（建造物）に指定
- 3月25日 「水角神社の富士塚」を市有形民俗文化財に指定
- 3月26日 「浜島家住宅土蔵」が国登録有形文化財に登録
- 4月 シティセールスシンボルマークが「+1（プラスワン）のあるまちkasukabe（かすかべ）」に決定
- 4月 「公園育みサポート事業」を実施し、公園にベンチなどの寄附募集を開始
- 5月 6日 「かすかべ親善大使」内山高志さん（WBA世界フェザー級スーパーチャンピオン）がV10を達成
- 5月17日 武里南保育所が第一保育所と第二保育所を統合し開所
- 6月26日 発行総額15億6千万円のプレミアム付商品券を発行・完売
- 7月13日 小・中学校普通教室等にPFIでエアコン設置を決定
- 7月26日 「NHKのど自慢」を市民文化会館で開催
- 8月18日 初の市営太陽光発電所「春日部市武里太陽光発電所」を竣工
- 9月30日 日本郵便株式会社関東支社による『新・春日部市施行10周年記念』切手販売を記念し春日部市への贈呈式（販売開始10月1日）
- 10月 1日 新・春日部市施行10周年記念式典を挙行
- 10月 1日 春日部市の歌「心の空」を制定
- 10月 新市立病院躯体工事が完了
- 11月12日 100ミリ安心プランを登録

《このころ》

- 9月19日 安全保障関連法が成立（国内）
- 10月31日 圏央道（首都圏中央連絡自動車道）の埼玉県内区間が全線開通（県内）
- 12月10日 大村智氏ノーベル生理学・医学賞受賞、梶田隆章氏ノーベル物理学賞受賞（国内）

《人口・世帯数（10月1日時点）》

人口：236,969人（前年同月比－996人）
世帯数：102,196世帯（前年同月比＋948世帯）

《凧文字》

上若組 大凧：伝統 下若組 大凧：文化
上若組 小凧：世界 下若組 小凧：友達



2016（平成28）年

11周年

安心・安全なまちづくりの推進に向けて

《市の動き》

- 1月 「エンゼル・ドーム」で休日家庭児童相談を開始
- 3月15日 「中川低地の河畔砂丘群 浜川戸砂丘」が県天然記念物に指定
- 3月17日 古利根公園橋ライトアップ完成記念式典を実施
- 3月18日 市内初の景観重要樹木としてふじ通りの「フジ」を指定
- 3月18日 春日部市立医療センターが竣工
- 3月27日 大枝公園が完成
- 3月29日 「貝の内遺跡出土の下総国分寺軒平瓦 付 第5号住居跡出土土器10点」を市有形文化財（考古資料）に指定
- 3月 小中学校校舎及び体育館耐震化が完了
- 6月 児童センター3館で定期的な家庭児童相談を開始
- 7月 1日 春日部市立医療センターが開院
- 7月 1日 市立小・中学校普通教室等のエアコンが全校一斉稼働
- 7月 1日 小児救急夜間診療所が開所
- 8月14日 第31回オリンピック競技大会（2016／リオデジャネイロ）のパブリックビューイングを開催（渡嘉敷来夢さん（バスケットボール選手）が活躍）
- 10月10日 佐藤寿人さん、佐藤勇人さん（プロサッカー選手）をかすかべ親善大使に委嘱
- 10月 かすかべ+1（プラスワン）サポーターの募集を開始
- 11月 3日 『クレヨンしんちゃん』ラッピングの春バス運行を開始
- 11月13日 春日部市汚泥再生処理センターが落成

《このころ》

- 3月20日 東武野田線急行運転新設（大宮・岩槻・春日部～柏（一部 船橋）間は各駅）（市内）
- 4月14,16日 熊本地震（国内）
- 6月19日 公職選挙法等の一部を改正する法律（18歳選挙権）施行（国内）
- 8月 5日～8月21日 第31回オリンピック競技大会（2016／リオデジャネイロ）開催（海外）
- 12月10日 大隅良典氏、ノーベル生理学・医学賞受賞（国内）

《人口・世帯数（10月1日時点）》

人口：236,487人（前年同月比－482人）
世帯数：103,353世帯（前年同月比＋1,157世帯）

《風文字》

上若組 大風：元気 下若組 大風：春日部
上若組 小風：活気 下若組 小風：情熱



春日部市立医療センター竣工（3月18日）



春日部市立医療センター開院記念式典（6月11日）



第31回オリンピック競技大会（2016／リオデジャネイロ）のパブリックビューイング（8月14日）



『クレヨンしんちゃん』ラッピングの春バス運行開始（11月3日）
©U/F・S・A・A

古利根公園橋のライトアップ

3月17日、埼玉県ふるさと創造資金の補助を受け、古利根公園橋のライトアップが完成し、記念式典が行われました。

古利根公園橋にLED照明が灯され、麦わら帽子を模したモニュメントに光をあて季節やイベントに応じて8種類のライティングが楽しめるスポットとなりました。



「祭り」をイメージしたレインボーカラーの古利根公園橋

2017（平成29）年 12周年

魅力あるまちづくりを目指して



国道16号接続部付近の中央通り線



一ノ割駅前広場 完成記念式典（3月5日）



市有形文化財（考古資料）に指定された「神明貝塚出土の堀之内式組合せ土器」



かすかべフードセレクション第2期

かすかべフードセレクションの認定

この年の4月1日、春日部市が認定する「かすかべフードセレクション」の第2期として新たに8品を加え、28品が認定されました。

この事業は、2013（平成25）年10月1日に認定された20品からはじまります。2025（令和7）年現在、2023（令和5）年4月1日から新たに認定された第4期の16品が加わり25品が認定されています。なお、継続して3期に渡り認定された食品は、「かすかべフードセレクション殿堂入り食品」となり、第1期から認定されている19品が殿堂入りしています。

《市の動き》

- 1月21日 国道16号と中心市街地を結ぶ「中央通り線」が一部開通
- 3月 5日 一ノ割駅の駅前広場が完成
- 3月27日 女子栄養大学と食と健康における包括的連携協定を締結
- 3月28日 「神明貝塚出土の堀之内式組合せ土器」を市有形文化財（考古資料）に指定
- 4月 1日 第2期かすかべフードセレクションを認定
- 4月 市立医療センターにがん患者の療養環境向上のための「緩和ケア病棟」がオープン
- 4月 「オラのマチ・春日部にくれば～」関連イベントの開催
- 6月 市立医療センターに最先端の手術支援ロボット「ダビンチ」を導入
- 7月10日 「春バス」が新規2路線（「豊春駅・内牧・北春日部駅ルート」、「赤沼～武里駅ルート」）で運行開始
- 8月30日 「かすかべ親善大使」 内山高志さん（第39代WBA世界スーパーフェザー級スーパーチャンピオン）の現役引退報告会を開催
- 11月 6日 春日部市長に石川良三氏が就任（4期目）
- 11月11日 （株）イトーヨーカ堂と（株）セブン-イレブン・ジャパンと地域活性化包括的連携協定を締結
- 12月 2日 渡嘉敷来夢さん（バスケットボール選手）をかすかべ親善大使に委嘱

《このころ》

- 6月 9日 天皇退位特例法が成立（国内）
- 6月12日 上野動物園でパンダのシャンシャン誕生（国内）

《人口・世帯数（10月1日時点）》

人口：235,991人（前年同月比－496人）
世帯数：104,508世帯（前年同月比＋1,155世帯）

《風文字》

上若組 大風：世界
上若組 小風：天空
下若組 大風：平和
下若組 小風：大地



2018（平成30）年

13周年

第2次春日部市総合振興計画スタート つながる にぎわう すまいるシティ春日部

《市の動き》

- 2月 8日 かすかべ環境ネットワークを設立
- 3月27日 「木櫛製作用具」を市有形民俗文化財に指定
- 4月 1日 第2次春日部市総合振興計画をスタート
- 4月 2日 子育て世代包括支援センターを開設
- 4月14,28,29日
「藤テラス」を開催
- 8月25日 大相撲春日部場所を開催
- 9月 タブレットパソコンを小・中学校へ一斉導入
- 10月 1日 春日部駅の発車メロディーを『クレヨンしんちゃん』の代表曲「オラはにんぎもの」に変更

《このころ》

- 2月9日～25日
第23回オリンピック冬季競技大会（2018／平昌）開催（海外）
- 6月28日～7月 8日
西日本の各地で記録的な豪雨（国内）
- 9月 6日 北海道胆振東部地震（国内）
- 12月10日 本庶佑氏、ノーベル生理学・医学賞受賞（国内）

《人口・世帯数（10月1日時点）》

人口：234,824人（前年同月比－1,167人）
世帯数：105,361世帯（前年同月比＋853世帯）

《風文字》

上若組 大風：感謝 下若組 大風：平成
上若組 小風：伝承 下若組 小風：伝統



第2次春日部市総合振興計画のスタートを周知する広報（広報かすかべNo.151 2018（平成30）年3月号）



藤テラス（4月14,28,29日）



平成最後の大風あげ祭り（5月3,5日）

第2次春日部市総合振興計画（計画期間2018（平成30）年度～2027（令和9）年度）

本市を取り巻く社会経済情勢の変化や新たな課題に的確に対応したまちづくりを推進していくため、まちづくりの理念を「市民が主役」「まちの魅力を創る」「共に未来へチャレンジする」とし、まちの将来像として、私たちは、これからの輝かしい未来を担う子どもたちに、魅力あふれる春日部を大切につなげていくこととしています。

その未来には、たくさんの明るい「笑顔」が輝き、いきいきと暮らしている人々と魅力的なまちを行き交う多くの人で、活気にあふれていて、だれもが「住んでみたい、住み続けたい」と思うまちがあることから、だれからも「選ばれるまち」を築いていくことを目標に、本市が目指す将来像を「つながる にぎわう すまいるシティ 春日部」としています。

2019（平成31/令和元）年 14周年



春日部市立江戸川小中学校 開校式（4月9日）



令和最初の広報かすかべNo.165
2019（令和元）年5月号



標準横断イメージ



「春日部駅付近連続立体交差事業」事業認可（12月17日）

国の事業認可を受け10か所の踏切を除却し、交通を円滑にし、中心市街地のまちづくりを進める事業が本格的に動き出すことになりました。

新しい時代の幕開け

《市の動き》

- 2月22日 「めがね橋（旧倉松落大口逆除）付 倉松落大口逆除之碑」が県有形文化財（建造物）に指定
- 3月 8日 「春日部駅付近連続立体交差事業」都市計画決定を告示
- 3月26日 「都鳥の碑」を市有形文化財（歴史資料）に指定
- 3月27日 はなわさん（お笑い芸人）をかすかべ親善大使に委嘱
- 3月31日 宝珠花小学校、富多小学校、谷原中学校、中野中学校、江戸川中学校が開校
- 4月 1日 県内初の小中一貫義務教育学校・江戸川小中学校が開校
- 4月 1日 春日部南中学校が開校
- 4月 「クレヨンしんちゃんのなるほど春日部マガジン」を発行
- 9月30日 春日部市SDGs推進本部を設置
- 10月 1日 エコアクション21キックオフ宣言
- 10月 5日 山崎弘也さん（お笑い芸人）をかすかべ親善大使に委嘱
- 10月13日 令和元年東日本台風（台風19号）により利根川の水位上昇のため市域全域に避難勧告（レベル4）を発令（※2021（令和3）年5月20日から避難勧告は廃止され、避難指示に一本化）
- 11月 1日 かすかべ自治会カード事業を開始
- 12月17日 「春日部駅付近連続立体交差事業」事業認可を告示

《このころ》

- 5月 1日 天皇陛下即位、令和と改元（国内）
- 9月10日~11月2日 ラグビーワールドカップ2019日本大会開催（国内）
- 10月 1日 消費税率が10%に引き上げられる（国内）
- 10月12日 令和元年東日本台風（台風19号）により各地で大雨被害（国内）
- 10月31日 沖縄の首里城が焼失（国内）
- 12月10日 吉野彰氏、ノーベル化学賞受賞（国内）

《人口・世帯数（10月1日時点）

人口：234,234人（前年同月比+590人）
世帯数：106,633世帯（前年同月比+1,272世帯）

《風文字》

上若組 大風：令和 下若組 大風：元年
上若組 小風：未来 下若組 小風：前進

